

まちづくりコラム ～芝富士地区での道路・公園づくり～

当地区と同様の事業により、用地買収とともに道路・公園の整備を行っております。今年度は主要区画道路2号の一部を暫定整備しました。また、道路・公園づくりの検討、整備を進めております。

【主要区画道路2号の状況】

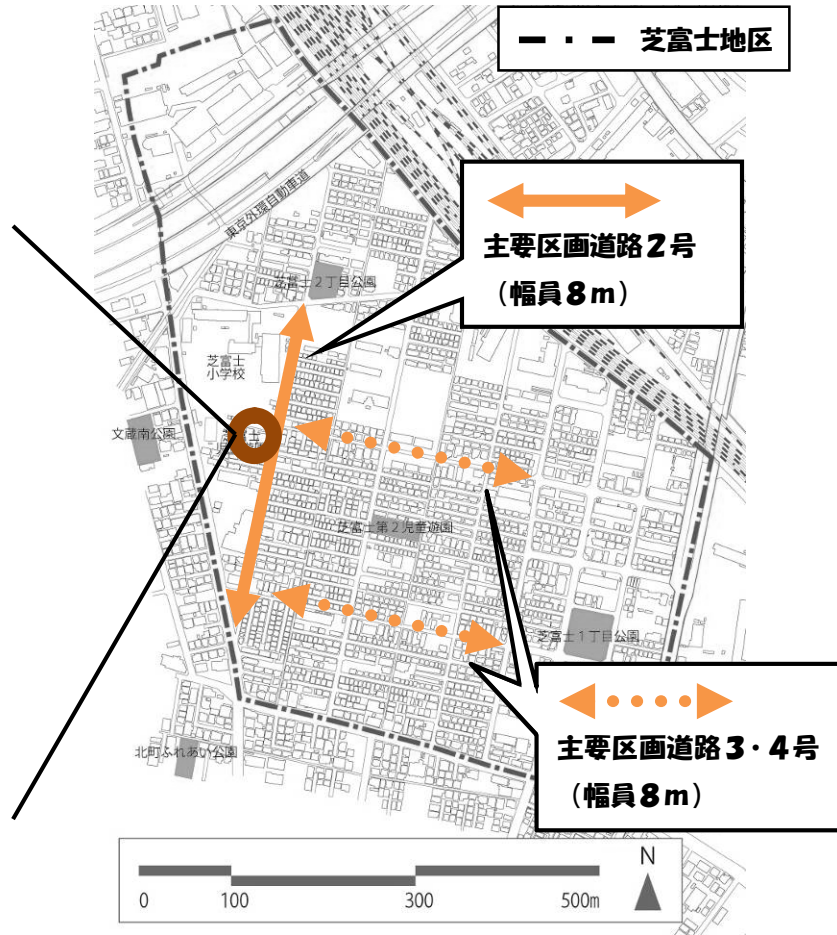


整備前



整備後

【部会で検討中の公園】

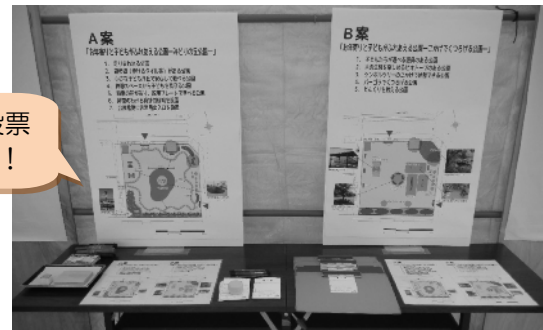


芝富士地区まちづくり協議会では、道路・公園部会を設け、検討を行っております。地区の文化祭等でアンケートを実施し、多くの方から貴重なご意見を伺いながら、まちの住民が必要とする道路・公園づくりが出来るよう励んでおります。



▲まちづくりコーナーの様子

公園2案の投票を行いました！



▲検討した公園（案）のパネルを設置

問合せ先

※詳しくは川口市ホームページをご覧ください。

川口市 都市整備部 市街地整備室 住所：〒333-0853 川口市芝園町3-17
TEL：048-264-5321（直通） FAX：048-264-5322

まちづくり協議会ニュース

芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区

17号

発行日：平成27年12月
発行：芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区まちづくり協議会
(事務局) 川口市都市整備部市街地整備室
編集協力：(株)首都圏総合計画研究所

公園づくりの検討をすすめています！

平成27年度の芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区まちづくり協議会では、当地区における公園づくりを主なテーマとしてまちづくりの検討をしています。

現在、公園づくりの申し合わせ（前号参照）をもとに住民ワークショップ形式による公園づくりの検討についての議論をスタートしました。

▶ 詳細は2、3項へ

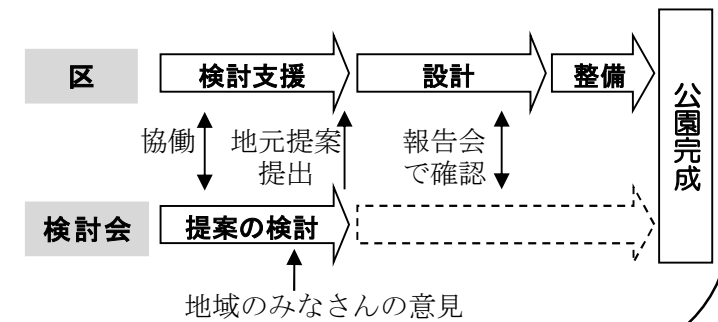
一住民との協働による公園づくりの参考事例一

東武東上線東武練馬駅の南側にある練馬区北町地区は、当地区と同じく住宅市街地総合整備事業でまちづくりに取り組んでいます。

その中で北町ふれあい公園の整備にあたっては、町会や公募の方で集まった検討会にて練馬区と共に検討を行い、更に地域のみなさんの意見を伺いながら地元提案をまとめました。その後、練馬区は地元提案の内容を確認しながら検討会へ報告し、具体的な設計を行い、地形を活かした公園を整備しました。



▲練馬区北町ふれあい公園



地区計画が条例化されました

平成27年4月1日より施行された当地区の『地区計画』ですが、これまで以上にルールを遵守を担保し、よりよいまちづくりを推進するために、一部が平成27年9月28日に『条例化』されました。

これによって、建物を建てる際に必要な手続きである建築確認申請時に、条例化された事項についての審査が行われることとなります。

川口市からの
お知らせ

第20回協議会開催報告

第20回協議会では、以下の4つのテーマについて、全員によるワークショップ（以下、WSと言う）を2班に分かれ行いました。

※ワークショップ（WS）とは、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で物事を検討する仕組みのことをいいます。

- 日 時 平成27年8月28日(金)
- 場 所 芝公民館 講座室1・2
- 会 員 12名出席

●テーマ

- ・住民ワークショップによる公園づくりの進め方について
- ・当地区のまちづくりにおける最近の課題について
- ・今後の予定

A班の意見

① 当地区内における公園整備にあたり公園機能を分散型とするか均質型とするか

- ・子どもだけでなく、高齢者も楽しめる公園もあってよい。
- ・子どもゾーンと高齢者ゾーンを分けることも考えられる。
- ・当地区には、交通公園やピオトープを備えた公園がない。
- ・「健康的になる公園」があると良い。



▲当日の意見交換の様子

③ 住民WSにおける目的やWSの開催頻度等

- ・公園整備の整備時期が明確になっているのであれば、参加意欲が高まるので、月1回程度の頻度で開催しても良いだろう。
- ・小学校や高齢者が集う場所へ当協議会メンバーが出向き、意見を募ることも考えられる。



▲当日の発表の様子

② 住民WSによる公園づくりに関する「WSの形態」は？

- ・公園整備の検討地周辺の居住者なども参加してもらいたい。
- ・公園機能を分散型とするのであれば、当地区は3町会に跨っているので、当該地の町会の方のみならず、当地区に関係する皆さまが参加する方がよい。

④ 公園づくりの適地が見つかるまでの協議会としての活動内容

- ・当地区における公園機能は分散型とすることを前提に、各WSの検討候補地における公園機能を図面化したい。例えば堀代公園は「ピオトープ&水路」、芝5丁目広場は「子供向け」などが考えられる。
- ・芝4丁目広場の再整備案を考えたい。

B班の意見

① 当地区内における公園整備にあたり公園機能を分散型とするか均質型とするか

- ・公園毎に防災機能や子供が遊べる等のテーマ（特徴）を決めるとよい。
- ・1つの公園に様々な機能を詰め込むよりも、1つの機能（特徴）に特化した公園としたい。
- ・公園機能を分散型とするか均質型とするかは、継続的に話し合いが必要である。



▲当日の意見交換の様子

③ 住民WSにおける目的やWSの開催頻度等

- ・利用方法も含めて、イベントに使える公園を運営することを検討したい（NPO等に管理・運営を委託）。
- ・“施設をつくる”よりも、自由に使える“場をつくる”ようなシステム（仕組みづくり）を考えたい。



▲当日の発表の様子

② 住民WSによる公園づくりに関する「WSの形態」は？

- ・事務局でたたき台をつくり、それに対し意見を述べるのが良い。
- ・子どもの声等については公園隣接者にとって問題となることもあるので、周辺の住民の意見を聞きながら進めた方がよい。

④ 公園づくりの適地が見つかるまでの協議会としての活動内容

- ・どのような公園をつくるかも大事だが、どう維持管理するかも大事。
- ・芝4丁目広場とその周辺の土地について現地を視察したい。



川口市マスコット
「きりたん」